

辞書アプリの年別ダウンロード実績推移

2021年11月1日

一般社団法人 日本電子出版協会 (JEPA)

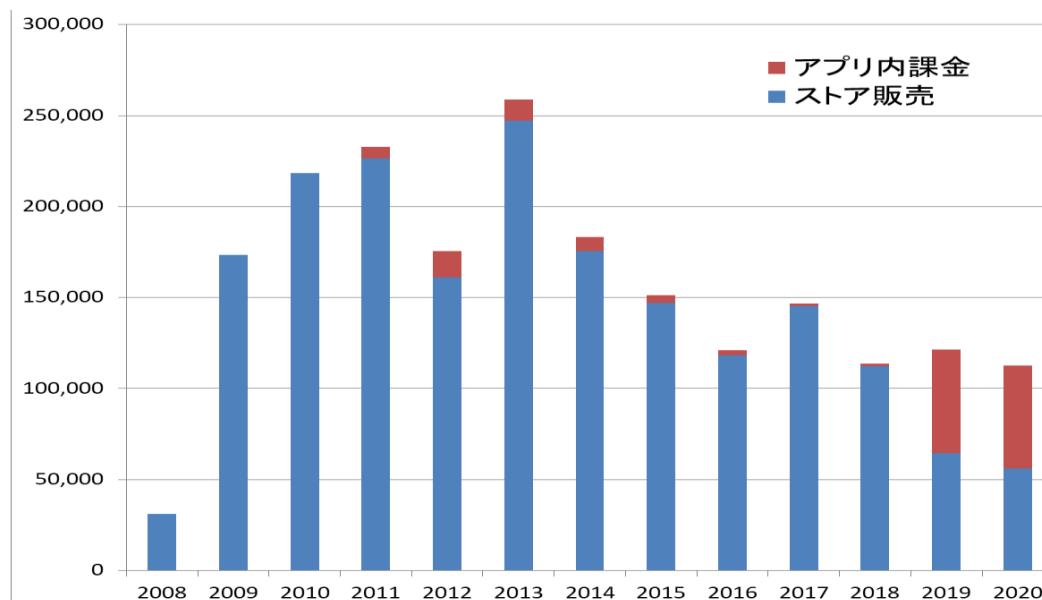
レファレンス委員会

年度	ストア販売	アプリ内課金	備考
2008	31,136		ソフトバンク、iPhone 3G を販売 (7月)
2009	173,507		HT-03A(Android スマホ) 国内発売 (7月)
2010	218,340		iPad 国内発売 (5月)
2011	226,410	6,371	au/KDDI が iPhone の取り扱いを開始 (10月)
2012	161,089	14,366	au スマートパス開始 (3月)
2013	247,267	11,400	NTT ドコモが iPhone の取り扱いを開始 (9月)
2014	175,625	7,746	
2015	146,952	4,399	
2016	118,186	2,998	
2017	145,317	1,532	
2018	112,387	1,327	
2019	64,610	56,746	Apple のルール変更によりアプリ内課金による販売が拡大 *1
2020	56,057	56,424	コロナの影響により「GIGA スクール構想」が前倒しで実施 *2

* 2019年以前の数字に若干の修正があります。

*1 2017年12月、単独辞書アプリを多数販売するデベロッパーに対し、各辞典コンテンツをアプリ内課金で購入するコンテナアプリに改編するよう、Apple が要請。2018年10月から2019年12年にかけて、主要各社が順次対応しました。

*2 これにより小中学校での1人1台化がほぼ実現しましたが、本調査の対象となる辞書アプリのダウンロード動向への影響はほとんどないと考えられます。教育現場のIT化を背景とした学校向けライセンス販売の実績は本調査に含みません。



1. 当該年度の1～12月度を集計単位とし、有料の“辞書アプリ”または“辞書コンテンツ”の販売・ダウンロード実績を集計しました。

* 無料アプリは含みません。

* 主に学校市場をターゲットとしたライセンス販売の実績も本調査に含みません。

* CD-ROM等によるパッケージ販売の実績は含みません。

2. 調査にあたり、以下の企業にご協力頂きました(過去年度協力社を含みます)。

イースト(株)、HMDT(株)、(株)計測技研、(株)三省堂、(株)C-POT、(株)小学館、(株)TFモバイルソリューションズ、(株)ティーガイア、(株)ナウプロダクション、ビッグロブ(株)、(株)富士通パーソナルズ、(株)VOYAGE MARKETING((株)VOYAGE GROUP)、(株)物書堂、ロゴヴィスタ(株)(五十音順、敬称略)